



オセVarioPrint 6000 Ultra / Ultra+シリーズ 及び imagePRESS C7011VPS 不正アクセス防止対策について

重要

管理者の方は、必ずご一読ください。

平素より、キヤノン・オセ製品をご愛顧いただき誠にありがとうございます。

本書では、オセVarioPrint 6000 Ultra / Ultra+シリーズ 及び imagePRESS C7011VPSにおける外部ネットワークからの不正アクセス防止対策を記載いたします。管理者の方は、必ずご一読頂きますよう、よろしくお願い申し上げます。

はじめに

昨今、複合機やプリンターへのセキュリティに対する関心が高まっております。本書ではオセ社の高速プリンター (VarioPrint 6000 Ultra/Ultra+シリーズ) における、外部からの不正アクセス対策のポイントを紹介していきます。(imagePRESS C7011VPSも以下に同じです)

外部からの不正アクセス対策のポイント

1. プライベートIPアドレスで運用する
2. セッティングエディター (Setting Editor) のパスワードを工場出荷時の状態から変更する
3. プリンター搭載のHDDに残っているジョブデータの保存設定を変更する
4. 削除したジョブデータを復元できないようにする

1. プライベートIPアドレスで運用する

IPアドレスとは、ネットワーク上の機器に割り当てられる番号のことで、インターネット接続に使われるIPアドレスを「グローバルIPアドレス」、社内LANなどのローカルエリアネットワークで使われるIPアドレスを「プライベートIPアドレス」と呼びます。プリンターに設定されているIPアドレスがグローバルIPアドレスの場合は、インターネット上の不特定多数のユーザーからアクセス可能な状態であり、外部からの不正アクセスによる情報漏えいなどのリスクも高まります。一方で、プライベートIPアドレスが設定されているプリンターなら、社内LANなどのローカルエリアネットワーク上のユーザーからしかアクセスすることができません。

基本的には、プリンターのIPアドレスにはプライベートIPアドレスを設定して運用してください。プライベートIPアドレスには、以下のいずれかの範囲のアドレスが使用されます。お使いのオセVarioPrint 6000 Ultra/Ultra+シリーズに設定されているIPアドレスがプライベートIPアドレスかどうかを確認するようにしてください。

プライベートIPアドレスの範囲

- 10.0.0.0 ~ 10.255.255.255
- 172.16.0.0 ~ 172.31.255.255
- 192.168.0.0 ~ 192.168.255.255

なお、プリンターにグローバルIPアドレスが設定されていても、ファイアウォール等で外部からのアクセスを防御する環境を構築すれば、不正アクセスのリスクを軽減する事が出来ます。プリンターにグローバルIPアドレスを設定して運用したいときは、社内のネットワーク管理者にご相談ください。

2. セットティングエディターのパスワードを工場出荷時の状態から変更する

本機種はセットティングエディターを使って本体設定を行います。セットティングエディターはブラウザ経由でアクセス可能なため、プリンターにグローバルIPアドレスが設定されている場合、外部からセットティングエディターへのアクセスが可能な状態になります。第三者による不正アクセスを防ぐ為に、プリンターにグローバルIPアドレスを設定して運用したいときは、パスワードを工場出荷時の状態から変更してください。設定箇所は「設定」>「セキュリティ」>「パスワード」です。パスワードは「キーオペレーターパスワード」と「システム管理者パスワード」の2種類ございます。変更する場合は、2種類とも変更してください。



※セットティングエディターへのアクセス方法は、本書最後の「付録」をご覧ください。

(注意)

設定したパスワードは忘れないよう、大切に管理してください。

3. プリンター搭載のHDDに残っているジョブデータの保存設定を変更する

本機種は大量のデータを高速で出力するためにHDD(ハード・ディスク・ドライブ)を搭載しております。印刷済みのデータは再印刷に備え、「印刷済みジョブ」に保管されます。印刷済みジョブを保存可否とジョブの保存期間はセッティングエディター上で変更が可能です。

■ 設定方法

セッティングエディター上で設定します。設定箇所は「基本設定」>「システム設定」>「印刷済みのジョブ」です。

「オペレータパネルの印刷済みのジョブセクション有効」:印刷済みジョブを保存するかを設定します。工場出荷時は「はい」に設定されています。

「印刷済みのジョブを保持」:ジョブの保存期間を設定します。工場出荷時は保持期間「1日」に設定されています。

(注意)

保存期間を「1ヶ月」「永久」に変更する場合は、HDDの空き容量に注意して下さい。

設定	値
標準	
バナー ページ有効	<input type="checkbox"/> いいえ
トレイ ページ有効	<input type="checkbox"/> いいえ
中間チェック印刷の間隔	<input type="text"/> 0
中間チェック印刷カウンタのリセット	<input type="checkbox"/> 有効にしたとき
中間チェック印刷の出力先	<input type="checkbox"/> システム排紙口
未使用の合紙の出力先	<input type="checkbox"/> スタッカー
ドキュメントとじモード	<input type="checkbox"/> 拡張
最小収容レベル	<input type="text"/> 80 %
バーコード プリント有効	<input type="checkbox"/> いいえ
コピークレジット デバイス	
設定	値
有効	<input type="checkbox"/> いいえ
両面を片面としてカウント	<input type="checkbox"/> いいえ
大判を標準としてカウント	<input type="checkbox"/> いいえ
地域設定	
設定	値
日時	<input type="text"/> 10 12 2013 19:44:09
タイムゾーン	<input type="text"/> (UTC+09:00) Osaka, Sapporo, Tokyo
単位	<input type="text"/> メートル
地域	<input type="text"/> 世界のその他の地域
プリント ワークフロー	
設定	値
LPD	<input type="checkbox"/> 受信後同時に RIP 処理/プリント
SMB	<input type="checkbox"/> 受信後同時に RIP 処理/プリント
ソケット プリント	<input type="checkbox"/> 受信後同時に RIP 処理/プリント
エラー回復のサブセット サイズ	<input type="text"/> 150
ホットフォルダ有効	<input type="checkbox"/> いいえ
ホットフォルダ ユーザー名	<input type="text"/>
ホットフォルダの処理順序	<input type="checkbox"/> 受信時刻
USB からの印刷有効	<input type="checkbox"/> はい
ジョブ管理	
設定	値
ジョブ MIB 有効	<input type="checkbox"/> はい
印刷済みのジョブ	
設定	値
オペレータパネルの印刷済みのジョブセクション有効	<input type="checkbox"/> はい
印刷済みのジョブを保持	<input type="text"/> 1 日
省エネモード	
設定	値

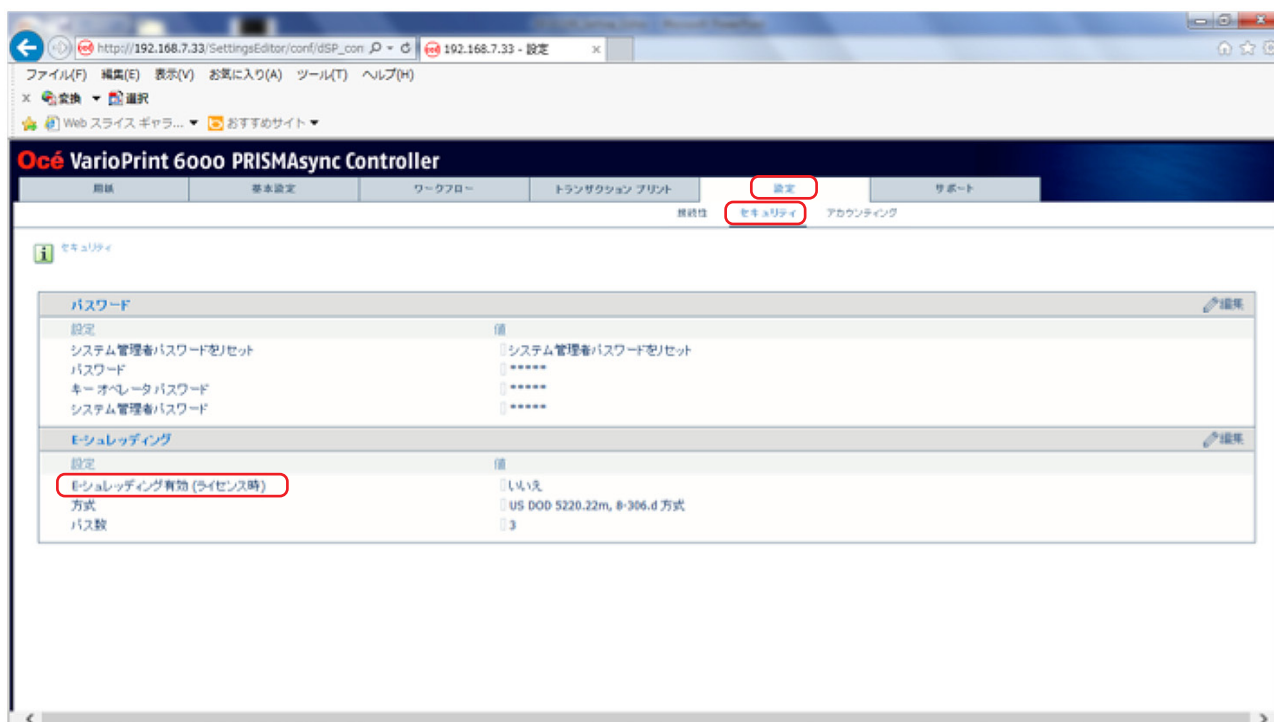
※セッティングエディターへのアクセス方法は、本書最後の「付録」をご覧ください。

4. 削除したジョブデータを復元できないようにする

標準搭載のE-シュレディング機能により、システムからジョブを確実に消去することができます。これにより、削除したジョブを外部から復元できないようにすることができます。

■E-シュレディングの設定方法

セッティングエディター上で設定します。設定箇所は「設定」>「セキュリティ」>「E-シュレディング」>「E-シュレディング有効」です。工場出荷時は「いいえ」に設定されています。



※セッティングエディターへのアクセス方法は、本書最後の「付録」をご覧ください。

(E-シュレディングの使用時の注意点)

上書き処理の際、処理回数を多く設定するほど、高い信頼性でジョブを消去することができますが、処理回数が多いと処理時間が長くなります。

付録: セッティングエディターへのアクセス方法

1. Webブラウザを起動します。
2. アドレスバーに、PRISMAsync コントローラの IP アドレスまたはホスト名を入力します。
セッティングエディター (Settings Editor) アプリケーションが表示されます。



(補足)

セッティングエディターで正しい言語が表示されない場合は、インターネットブラウザのインターネットオプションで言語の優先順位を変更できます。使用する言語を言語リストの最上位に設定する必要があります。

セッティングエディターの詳しい操作方法につきましては、操作説明の際にお渡しする「オセVarioPrint 6000 Ultra シリーズ簡易操作マニュアル」をご参照ください。

Canon